

市民文教常任委員会会議記録（概要）

平成29年10月26日（木）

開 会 （午後2時0分）

【議 事】

○特定事件「学校教育について」

- ・所沢市立中央中学校校舎内装木質化改修について

島田委員長

現状を把握するため、委員会を休憩し、所沢市立中央中学校の現地調査を行うことでよろしいか。（委員了承）

休 憩（午後2時3分）

（現地調査のため所沢市立中央中学校を訪問し、概要説明を受けた。）

再 開（午後3時50分）

島田委員長

各委員の感想や意見を伺い、この件の今後のあり方などについて委員会内での情報共有を図るため、自由討議を行うことでよいか。

（委員了承）

（自由討議）

秋田委員

現地に行ってみて、きれいだし、生徒受けもよさそうで、先生からも木にしたことで生徒も落ち着いて授業に集中できているという説明があっ

た。たしかによいことだらけだとは思いますが、6,700万円ぐらいかけてやるのならば、エアコンを全てつけたり、外壁の塗装をしたり、ほかの教育施設を全般的に対応できた段階で、所沢市は教育に力を入れるので移り住んでくださいというふうにするならばよいかもしれないが、これだけを特出してやるべきものではないと改めて思った。

吉村委員

今の意見にあったように、きれいでよいと思う。しかし、限られた予算でやっていく事業なので、効果や子供たちの感想などを検証をしっかりと、財政的な部分もよく勘案しながら今後どうするかをきちんと検討してもらいたい。

松崎委員

先生方からよい面を聞くことができたが、費用対効果の面では先にやらなくてはならない部分がある。今日見てきた中では、外壁のひびなどほかにも優先しなければならないことがあって、トイレやエアコンといった課題が逼迫しているので、木質化に限らず今後は優先順位をきちんと決めていかなければならない。木質化は床のコンクリートを何cmか削る必要があつてとてもコストがかかる。今日聞いた中で一番の効果は、きれいになって雰囲気がよくなったということで、きれいにするだけならたくさん方法はある。今後はそうしたことを総合的に考えていかなければならないと思う。

矢作委員

きれいになったのはよいことだが、ほかの委員も言うように費用がかかるもので、今日の会場だった特別教室の棟は扇風機も入っていない状況だ。このような中で、最優先してやる必要があったのかは疑問が残る。やはり、扇風機など特別教室の環境整備も必要ではないかと改めて感じた。また、効果という部分で、温湿度をしっかりと検証して考えるべき事業ではないかと思う。

石原委員

木質化事業としては、地元の大工や県産材を使っているのも、生徒の教育面や精神面で効果が期待できるのではないかと思う。今回は校舎の半分の仕上がりだが、全て仕上がってから生徒にアンケートをとるとか、科学的な数値化したデータをオープンにしていく必要がある。今後、学校施設をどうしていくかという議論は、財政面も含め、今回の効果を検証しながら見極めていただきたい。

越阪部委員

環境整備はたしかによいことだと思う。しかし、今日見たところではカーテンは前のままで合わないとか、環境整備をするなら少しのことで印象が変わってくるので、そこまで配慮や工夫が必要だと感じた。

浅野委員

私は学校の外壁塗装に問題意識を持っており、見栄えや雨漏りによる劣化に対応するために、1校当たり7,000万円から8,000万円の予算がかかる。中央中学校では最後まで工事を完了させたとしても、木質化

と外壁塗装をあわせて1億3,000万円ぐらいかかるのなら、次の学校をやる前に、もっと緊急の課題に予算を回してほしいと思った。

松崎委員

検証結果が出るのが2年後ぐらいと聞いたので、結果を聞いて判断するには長いなという印象だ。

浅野委員

結果というのは温湿度のことか。今年と来年で1℃ぐらい違ったとしても、エアコンを入れてしまえばそんな検証をしなくても心地よくなる。検証しないよりはすることも大事だと思うが、1℃違ったから次の学校も木質化しようということはしないでほしいと思う。

松崎委員

きれいになったところが多い反面、何も手をつけていない天井などが目立ってしまい、もったいないと思った。全体的に何が一番よいかを考えなくてはならないと感じた。

秋田委員

私の知り合いでも、新築した家に招待されて行くと、壁には木が張られていても天井まで手が回っていないということがあった。木質化にしても、お金があり余っているならやってもよいと思うが、ほかにやることがあるのではないかと思う。

島田委員

このことを確信して帰ってきた感じがある。

秋田委員

アンケートをとる予定で内容を考えているという話もあったが、教育委員会の誘導アンケートではなく、自由に感想を書ける形式がよいと思う。エアコンの設置や木質化の感想を、よい・悪いと丸をつけるようなものでは意味がない。

越阪部委員

普通に考えて、コンクリートの建物を木質化しているのだから、そんな温湿度に差が出るとは考えられないことで、ましてや毎日一定ではないのだから検証することは難しいと思う。どんなデータをとってもあまり参考にならないのではないか。

秋田委員

木質化してから生徒が授業に集中しているというのも、急にそうなるものか怪しい。

島田委員

見ていないのでわからないが、机や椅子の足にテニスボールを履かせて静かになったというのが大きいのではないか。

越阪部委員

床がきれいになって滑るようになったので音がしなくなったと言っていた。

(自由討議終結)

島田委員長

特定事件「学校教育について」のうち「所沢市立中央中学校校舎内装木  
質化改修について」は、今後の動向について引き続き注視することとして  
一旦審査を終結することとしてよろしいか。

(委員了承)

散 会 (午後4時4分)